



三重県立看護大学

紀 要

第14巻 2010年



〔原 著〕

ブラウザで動く語彙エクササイズの作成が簡単に出来る
CALL (Computer-Assisted Language Learning) システム

オブライエン・マイルズ 1

地域で慢性疾患を持ちながら生活する高齢姉妹

— 妹のライフストーリーを中心に —

日比野 直子 土 平 俊 子 野 呂 千鶴子 7

〔報 告〕

三重県保健師の在日外国人への保健活動

橋 本 秀 実 深 堀 浩 樹 伊 藤 薫 馬 場 雄 司 19

山 路 由実子 佐々木 由 香 村 嶋 正 幸

成人慢性期の看護過程の学習プロセスにおける思考の振り返りによる学び

名 倉 真砂美 脇 坂 浩 竹 本 三重子 竹 山 育 恵 27

長谷川 智 之 玉 田 章

幼児期の小児がん患児に付き添う母親が父親に抱く思い

杉 野 健士郎 前 田 貴 彦 白 井 徳 子 33

訪問看護ステーションにおける災害時危機管理意識の現状と危機管理体制確立に関する基礎的探究

日比野 直 子 伊 藤 孝 治 中 北 裕 子 41

〔資 料〕

医療過疎地域に求められる助産ケアに関する文献レビュー

和 智 志げみ 永 見 桂 子 51

三重県立看護大学生のボランティア活動に関する調査報告

奥 山 みき子 中 北 裕 子 日比野 直 子 山 路 由実子 59

伊 藤 薫 伊 藤 孝 治

「三重県立看護大学紀要」投稿規程

（投稿者の資格）

1. 投稿者のうち筆頭著者は、原則として本学の教員に限る。
2. 本学教員と共同研究を行っている者は、本学教員を共著者に含めることにより筆頭著者になることができる。
3. 本学研究支援委員会より依頼した原稿など、同委員会が特に認めた場合は、上記1・2を適用しない。

（論文の種類）

投稿論文の種類は、総説、原著、報告、資料、その他とし、その内容は未発表のものに限る。

（倫理的配慮）

研究に関して行った倫理的配慮を論文中に明記する。研究倫理審査会等の承認を経た場合は、その名称等を論文中に記載する。

（投稿要領）

1. 投稿原稿には、別に定める「三重県立看護大学紀要論文投稿用紙」に所定の事項を記入し、添付する。
2. 投稿にあたっては事前に共著者全員の承諾を得るものとし、別に定める「投稿承諾書」を投稿原稿に添付する。
3. 「三重県立看護大学紀要論文投稿用紙」および「投稿承諾書」は本学紀要最終頁に綴じこまれている様式をコピーまたは本学HPよりダウンロードする。
(<http://www.nurse.mcn.ac.jp/committee/kenkyukiyou/index.html>)
4. 投稿原稿は3部（正本1部、副本2部）を印刷し提出する。ただし、副本については、投稿者氏名・所属、謝辞等の投稿者が特定できる部分を削除（または墨塗り）したものとする。副本は複写でもよい。
5. 投稿原稿は、封筒の表に「三重県立看護大学紀要原稿」と朱書きし、受付期間内に、下記に書留郵

送または持参する。原稿の受付期間は本学HPに掲載する。

〒514-0116 三重県津市夢が丘1-1-1
三重県立看護大学
研究支援委員会事務局

（採否）

1. 投稿原稿の採否は、規定の査読を経て研究支援委員会が決定する。採択に際し、投稿者に内容の追加・修正、論文の種類の変更を求める場合がある。
2. 査読は研究支援委員会が依頼した者があたる。
3. 査読の結果、研究・紀要委員会より内容の追加・修正を求められた原稿は、「三重県立看護大学紀要論文回答用紙」を添えて、指定された期間内に再投稿する。
4. 上記3に従い、指定された期間内に再投稿されない場合、投稿を取り下げたものとして扱う。
5. 投稿原稿が採択された際には、原稿は、電子媒体（FD、CD、USBメモリー等）に保存し、別に定める「著作権譲渡同意書」とともに、指定された期間内に上記事務局に提出する。電子媒体のラベルには筆頭著者名、論文表題、使用OS、使用ソフトウェアを明記すること。
6. 投稿原稿および電子媒体は原則として返却しない。

（論文の様式）

1. 原稿は原則として和文論文または英文論文とする。
2. 和文論文には英文題をつける。
3. 原著論文は、英文要約（300語以内）または和文要約（400字以内）をつける。
4. 5個以内のキーワードをつける。
5. 原稿はA4版横書きとし、原則としてワードプロセッサ等で作成する。本文の書式は、和文論文では24文字×21行とし、英文論文ではダブルスペースとする。
6. 図、表、写真等は図1、表1、写真1等の番号を

付け、それぞれ別紙とし、本文中の大きさを指定し、挿入希望位置を本文中に朱書きで明示する。原則としてそのまま製版する。

〔文献掲載要領〕

文献は本文の引用部分の右肩に引用順に番号を付し、編末に番号順にまとめる。文献の記載方法は以下の通りとする。

1. 雑誌の場合

著者名：論文表題、雑誌名、巻数、始頁－終頁、発行年（西暦）
通巻頁のないものは巻数の次にカッコ内に号数を示す。

2. 単行図書の場合

- 1) 著者名：書名、始頁－終頁、発行所、発行地、発行年（西暦）
- 2) 著者名：分担部分表題、監修編集者名、書名、引用始頁－終頁、発行所、発行地、発行年（西暦）

3. 電子文献の場合

サイトの設置者名：タイトル、入手日、アドレス

〔記載例〕

- 1) 萱間真美：精神分裂症急性期の患者に対する看護ケアの意味とその構造，看護研究，24，455-473，1991.
- 2) Fuller, E.O., et al. : Summary Statements of NIH Nursing Research Grant Applications, Nursing Research, 40, 346-351, 1991.
- 3) 黒江ゆり子：食事療法における患者自己管理に関する要因，看護技術，24(16)，151-168，1979.
- 4) 高屋通子，他：ストマ・ガイドブッケー人工肛門・人工膀胱の管理－，P.9-16，医歯薬出版，東京，1985.
- 5) 苧阪良二，他：科学における観察の意義，続有恒，他監修，心理学研究法10観察，P.14-16，東京大学出版会，1974.
- 6) Peplau, H.E. : Interpersonal Relations in Nursing 1952，稲垣八重子，他訳，人間関係の看護論，P.310-311，医学書院，東京，1977.
- 7) La Monica, E.I. : The Nursing Process, A Humanistic Approach, P.2-5, Addison-

Wesley, California, USA, 1979.

- 8) 厚生労働省：がん対策基本法，2009/10/18，
<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/gan03/pdf/1-2.pdf>

〔校 正〕

- 1) 校正は2回行う。ただし、初校は著者が、再校は著者校正に基づいて研究支援委員会が行う。
- 2) 校正の際には大幅な加筆、変更は認められない。

〔著作権〕

論文掲載後の著作権は、本学に帰属するものとし、掲載された論文、写真、図表等の原文情報を著作権法で定められた範囲を超えて利用する場合は、あらかじめ本学学長に利用の許諾申請をしなければならない。ただし、著者（共著者の場合は著者全員の総意のもと）による論文の複製、頒布、公衆送信を妨げるものではなく、その際には大学の許諾も不要とする。なお、掲載論文は、本学ホームページから電子化ファイルとして閲覧が可能である。

〔投稿者が負担する費用〕

1. 掲載料は原則として無料とする。ただし、写真、特殊な図・表等、特別な費用等を必要とした場合には投稿者が負担する。研究支援委員会より依頼した原稿についてはこの限りではない。
2. 別刷料は一論文につき30部まで無料とする。それ以上の部数を希望する場合は投稿者が負担する。

附 則

（施行期日）

この規程は、平成18年9月6日から施行する。

附 則

（施行期日）

この規程は、平成21年1月7日から施行する。

三重県立看護大学紀要論文投稿用紙

① 論文表題

和 文

英 文

② キーワード (5 個以内)

1.

2.

3.

4.

5.

③ 投稿者名・所属機関名 (著者全員の氏名および所属を記入してください)

	和 名	英 名	所 属
1			
2			
3			
4			
5			

④ 原稿, 図, 表, 写真の枚数

原稿

枚

図

枚

表

枚

写真

枚

⑤ 刷り上り枚数

頁

⑥ 使用 OS (ソフト名)

(

)

⑦ 希望別刷冊数

冊

⑧ 論文の種類 (○で囲んでください)

総 説 ・ 原 著 ・ 報 告 ・ 資 料 ・ その他

⑨ その他希望する事項

⑩ 連絡先

住所: 〒

氏名:

TEL:

FAX:

E-mail:

受付年月日: 年 月 日

受付番号: _____

投 稿 承 諾 書

三重県立看護大学
研究支援委員会 御中

論文表題

投稿者名（筆頭著者から順に全員の氏名を記載してください）

上記の論文を筆頭著者 _____ が三重県立看護大学紀要に投稿するにあたり、投稿への同意と、共著者として投稿規程を遵守し、論文内容に責任を持つことを誓約いたします。

筆頭著者： _____ 印 日付： _____ 年 _____ 月 _____ 日

著者： _____ 印 日付： _____ 年 _____ 月 _____ 日

著者： _____ 印 日付： _____ 年 _____ 月 _____ 日

著者： _____ 印 日付： _____ 年 _____ 月 _____ 日

著者： _____ 印 日付： _____ 年 _____ 月 _____ 日

著者： _____ 印 日付： _____ 年 _____ 月 _____ 日

*上記に署名・捺印し、承諾日を記入してください。用紙が足りない場合または共著者が異なる機関に所属する場合は、本用紙をコピーして複数枚提出しても構いません。必ず共著者全員の承諾を得てください。なお、複数枚提出する際は、いずれの用紙にも上段の枠内に論文表題と投稿者全員の氏名を記載してください。

著作権譲渡同意書

三重県立看護大学 あて

論文名

表記論文は、下記に署名した全執筆者が共同で書いたものであり、今までに他誌に発表されたことがなく、また他誌に投稿中でないことを認めます。

表記論文が三重県立看護大学紀要に掲載された場合は、その著作権を三重県立看護大学に譲渡することに同意します。

筆頭著者署名 (西暦 年 月 日)

共著者署名 (西暦 年 月 日)

// (西暦 年 月 日)

// (西暦 年 月 日)

// (西暦 年 月 日)

// (西暦 年 月 日)

※全著者の自筆署名を筆頭著者、共著者の順に列記し、同意日をご記入ください。

※捺印は不要です。なお、共著者の署名が下記の欄に書ききれない場合や著者が異なる機関等に所属する場合は、本紙をコピーしたものを複数枚提出しても構いません。

三 重 県 立 看 護 大 学 紀 要

第14巻（通巻14号）

平成23年 3 月 25 日 印刷

平成23年 3 月 25 日 発行

発 行 所 三重県立看護大学研究支援委員会
〒514-0116 三重県津市夢が丘1丁目1番地1
TEL 059-233-5600（代）

この冊子は再生紙を使用しています

JOURNAL OF MIE PREFECTURAL COLLEGE OF NURSING

VOLUME 14 2010

CONTENTS

[Original Articles]

- A CALL (Computer-Assisted Language Learning) system enabling easy construction of browser-based vocabulary exercises
Myles O'BRIEN 1
- Elderly sisters who live with chronic illness in the community
— Mainly younger sister's life story —
Naoko HIBINO, Toshiko TSUCHIHARA, Chizuko NORO 7

[Reports]

- Health care services for foreign residents by Public Health Nurses in Mie Prefecture
Hidemi HASHIMOTO, Hiroki FUKAHORI, Kaoru ITO 19
Yuji BABA, Yumiko YAMAJI, Yuka SASAKI
Seiko MURASHIMA
- Lessons from reflections on nursing process for adults with chronic illness
Masami NAKURA, Hiroshi WAKISAKA, Mieko TAKEMOTO 27
Ikue TAKEYAMA, Tomoyuki HASEGAWA, Akira TAMADA
- The feelings that mothers attending early childhood patients with cancer in hospital have towards fathers
Kenjirou SUGINO, Takahiko MAEDA, Noriko USUI 33
- Current state of awareness of crisis management after disaster in visiting nursing station, and basic research concerning crisis management system establishment
Naoko HIBINO, Kojo ITO, Yuki NAKAKITA 41

[Materials]

- Midwifery care that is indispensable for a medically deprived area
Shigemi WACHI, Keiko NAGAMI 51
- Investigation report concerning volunteer work by students of Mie Prefectural College of Nursing
Mikiko OKUYAMA, Yuki NAKAKITA, Naoko HIBINO 59
Yumiko YAMAJI, Kaoru ITO, Koji ITO